

令和5年度 第2回北海道森林管理局発注者綱紀保持委員会議事概要

開催日時	令和6年3月8日（金）14:00～15:00
開催場所	北海道森林管理局 中会議室
出席者	<p>委員長 北海道森林管理局長</p> <p>幹事 総務企画部長、総務課長、経理課長</p> <p>委員 監査官（経常）          専門官（契約適正化担当）3名          総務課課長補佐（総務担当）          経理課課長補佐</p> <p>外部委員 向田直範（弁護士・北海学園大学名誉教授）</p> <p>庶務 監査官、人事係長</p>
議事概要	<p>1 農林水産省発注者綱紀保持規程に抵触する事実の報告について          第三者からの不当な働きかけなど報告事例がないことを報告。</p> <p>2 令和5年度北海道森林管理局発注者綱紀保持推進計画の取組状況について          （1）令和5年度発注者綱紀保持推進計画の取組状況について          各署等における職場内研修等の取組状況、署長等ヒアリングの概要等を報告。          （2）令和5年度発注者綱紀保持に係る研修等の実施について          北海道森林管理局、本省等が主催する研修等の実施結果を報告。          （3）令和5年度コンプライアンスキャラバンの実施について          局幹部によるコンプライアンスキャラバンの実施状況を報告。          （4）事業者に対する周知等について          事業者への周知状況を報告。          （5）令和5年度巡回点検及び抜き打ち監査の実施について          12署等で実施した点検結果を報告。          （6）発注者綱紀保持に係る職員アンケート調査の実施について          職員向けアンケート調査及び事業者向けアンケート調査の結果を報告。          （7）令和5年度森林整備事業の入札・契約事務の点検結果について          調査対象の4署等について、関係資料を提出した旨を報告。</p> <p>3 令和6年度北海道森林管理局発注者綱紀保持推進計画（案）について          令和6年度計画（案）を説明。</p> <p>上記1から3について、了承された。</p> <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員向けアンケート調査において、懲戒処分、内部通報制度に関し、詳しく知らないとの回答が多かったことから、研修や説明会等においては、丁寧に分かりやすく強調して説明するなど、工夫が必要。</li> <li>林野庁作成の研修資料について、最近、大きな更新がされておらず、受講する側のマンネリ化が懸念させることから、林野庁へ研修資料のリニューアルを要望願いたい。</li> <li>令和6年度の発注者綱紀保持推進計画が計画的に実践できるよう、進捗管理を徹底することが重要。</li> <li>契約・支払関係の手続について、順次電子システム化に移行されていくことから、発注担当者と事業者との対応に関し、今後、担当課と調整し、発注事務における注意点等を確認・整理していくことが必要。</li> <li>職員研修資料については、何時でも誰でも確認できるよう、SharePoint等に格納し、格納場所を職員に情報共有するなどにより、活用することが必要。</li> </ul>